

ふるさと愛ランド～牡蠣養殖から学ぶ～

イベントの 延べ参加者数	7,500人
イベント参加者 の満足度	80%
活動の全体目標 に対する達成度	80%



船上で牡蠣の生育を学習して収穫作業

◆成果と工夫したポイント

- 成果** 1年間を通して、牡蠣部会の一員として牡蠣養殖に携わり、11月に牡蠣部会、家族総出の『牡蠣まつり』には、県内外からのお客様に海の環境についてお話しできた。自然体験で約500人の交流人口が増えたことは大きなプラス。
- 工夫** ネットを活用、ボランティアの参加に結び付け、牡蠣の養殖から自然体験、クリーン作戦を行うことができた。

課題

浦戸桂島の牡蠣は震災で壊滅的な被害を受け、震災後牡蠣の収穫が減少。海の環境が破壊されている。牡蠣養殖体験を通して海の環境について学び、知識の提供・普及啓発をする。

活動内容

- ・1年間を通して牡蠣部会の一員として牡蠣養殖。特に11月に行われた牡蠣部会、家族総出の『牡蠣まつり』に県内外から来たお客様を接待し、海の環境についても話げできた。種牡蠣の挟み込みから収穫体験まで約500人の交流人口が増えたことで、桂島にとって大きなプラス材料となった。
- ・7月の「マイビーチ鬼ヶ浜クリーン作戦」に約70人、3月には34人が参加。海水浴場の海開き(7月19日)には、7,000人以上の海水浴客が訪れる。



家族で種牡蠣の挟み込み作業

今後の課題

これからは専門的知識をもった人の指導、助言を頂きながら、上位目標、高いレベルの活動効果が得られる活動にして行きたい。今後は他団体、行政との連携を取り、牡蠣養殖業の後継者育成にも関わって行きたい。